

平成 20 年 5 月 14 日

熱帯雨林再生活動植林体験

木下の森 ボルネオ植林ツアー 発売のご案内

㈱日本旅行（社長：金井耿、本社：東京都港区）は、マレーシアのボルネオ島で本格的な植林を体験する「木下の森 ボルネオ植林ツアー」の発売を開始しました。

「木下の森」は株式会社木下工務店が取り組む自然保護活動で、現地住民の方々のご協力の下、ボルネオ島のアベン保護林区で熱帯雨林再生活動を実施しております。

「地球の肺」とも言われる豊かな熱帯雨林を擁するボルネオ島は、過剰な森林伐採や火災により、毎年ほぼ長野県の大きさに等しい熱帯雨林が失われ、森に棲むオランウータンの絶滅につながることも危惧されております。

今回発売したツアーでは「木下の森」での自然保護活動への参加に加え、ボルネオ島の自然の魅力を満喫していただける2つのコースをご用意いたしました。「セメンゴ野生動物リハビリセンター」を訪問し、オランウータンなどの希少動物の生態に触れていただくツアーと、世界遺産に登録される「グルン・ムル国立公園」を訪れるツアーです。

「木下の森」は、2007年の4月に創設以来、木下工務店の社員の方々や共催者である社団法人日本マレーシア協会に加え、サラワク州政府、在コタキナバル日本領事館、在マレーシア日本大使館の方々、また女優の壇れいさんや多数の現地住民の方々などにもご参加いただいております。自然保護活動への注目が高まるなか、この度改めて、一般の方々もご参加いただけるツアーを企画いたしました。今年は6月と8月の2回を予定しておりますが、今後も年間数回の実施を予定しております。

木下の森 ボルネオ植林ツアー

熱帯雨林再生活動植林体験 5日間

野生オランウータンの観察

クチン近郊に位置する「セメンゴ野生動物リハビリセンター」では、オランウータンを始めとしたサラワクの様々な希少動物を保護し、野生に返すためのリハビリ訓練を行っています。

1日2回の餌付けの時間には半野生のオランウータンが林の木々を伝いながら餌場までやってくる姿を見ることが出来ます。

- ・日程 6月20日(金)～6月24日(火) 5日間
- ・料金 おひとり様 138,000円
- ・募集人数 30名(最少催行人員15名)

6/20 (金)	成田空港発 空路、クアラルンプールへ クアラルンプール着。乗り継ぎ、クチンへ クチン着後、ホテルへ。 (クチン泊)
6/21 (土)	終日、「木下の森」にて植林活動 (クチン泊)
6/22 (日)	終日 自由行動 【オプションツアー】 セメンゴ野生センター訪問 半野生オランウータンの餌付けやサラワクの希少動物、日本では見られない熱帯植物などご覧いただけます。 (クチン泊)

6/23 (月)	クチン発 空路、クアラランプールへ 着後、クアラランプール市内観光 王宮、国立回教寺院、ムルデカ広場など (クアラランプール泊)
6/24 (火)	クアラランプール発。空路、帰国の途へ 着後、解散

木下の森 ボルネオ植林ツアー

ボルネオ植林と世界遺産ムル国立公園の旅6日間

世界遺産 グヌン・ムル国立公園

サラワク州の内陸部に広がる巨大洞窟群と広大な熱帯雨林地帯であるグヌン・ムル国立公園は、今もその大半が前人未達の太古の原生林で、世界の研究者やエコツアー客を惹きつける注目のスポットです。コウモリの大飛行が見ものの巨大なディア・ケープや鍾乳石が美しいラング・ケープなど、大小多数の鍾乳洞や洞窟が見どころです。

- ・日程 6月20日(金)～6月25日(水) 6日間
- ・料金 おひとり様 196,000円
- ・募集人数 30名(最少催行人員15名)

6/20 (金)	成田空港発 空路、クアラランプールへ クアラランプール着後、乗り継ぎでクチンへ 着後、ホテルへ。 (クチン泊)
6/21 (土)	終日「木下の森」にて植林活動 (クチン泊)
6/22 (日)	クチン発 空路、ムルへ(ミリ経由) 着後、世界遺産、グヌン・ムル国立公園観光 現地ではトレッキングやコウモリの大飛行が見ものの巨大なディア・ケープ、 鍾乳石が美しいラング・ケープなどをご覧ください。 (ムル泊)
6/23 (月)	終日、ムル滞在 ボートにてメリナウ川を登りブナン族の住居を見学後、ウィンド洞窟とクリア アウォーター洞窟の見学。 午後は自由行動。 【オプションツアー】 キャノピー・ウォーク 世界最大級の吊り橋ツアーです カヤッキング ジャングルでの優雅なカヤッキングです (ムル泊)
6/24 (火)	空路、ミリへ 着後、昼食。 空路、クアラランプールへ 着後、ホテルへ (クアラランプール泊)
6/25 (水)	クアラランプール発 空路、帰国の途へ 着後、解散

旅行企画・実施

日本旅行 東京東支店 03-3662-1725

この件に関するお問い合わせは
 (株)日本旅行 広報室
 電話：03-3572-8180
 担当：藤井・高宮・御代
 までお願いします